

| ポスター発表1 24日(土) 10:00~11:30 Final (2016.09.06) | | | | | | | |
|---|------|-----|---------------------------------|---|-----------------------------|---------|--|
| 101 | 山崎 | 真理子 | ルーテル学院大学大学院臨床心理学専攻修士課程 | 青年期発達障害者の母親自身の人生経路 | 田副真美 | 通名者所属不明 | |
| 102 | 荒井 | 陵 | NPO法人あすびれんと | 精神障害者の地域生活支援と心のケア導入に関する検討 —地域活動支援センター及び作業所のあり方をめぐる考察— | なし | | |
| 103 | 村上 | 幸史 | 神戸山手大学 | 「運賃源ペリーフ」は移住先でも普及しているのか? | なし | | |
| 104 | 香貫我部 | 琢 | 宮城教育大学 | 「あのとき、こうしていれば、もっと違った人生があった・・・」と後悔し続ける人々—パラレルワールドを描くTEAアプローチの試み— | なし | | |
| 105 | 廣瀬 | 太介 | 滋賀県教育委員会 | 「魔境」を通り抜ける力 | なし | | |
| 106 | 中村 | 雅子 | 東京都市大学 | 市民デジタルアーカイブ活動による「まちを語る主体」の再編 | なし | | |
| 107 | 田口 | めぐみ | 新潟大学医学部保健学科 | 看護師のチームワークにおける規範の様相 | 宮坂進夫 (新潟大学) | | |
| 108 | 山口 | 智子 | 日本福祉大学 | 心理面接における傷つき体験の語り直し | なし | | |
| 109 | 齊藤 | 英俊 | 北陸学院大学 | いじめ被害経験時の対処行動といじめ被害経験からの成長感との関連性の検討 | なし | | |
| 110 | 茂野 | 賢治 | 東京大学大学院 教育学研究科 | 生徒を学理的な理解に導く教室談話の検討 —探究的な数学学習における教師の関の活用に関する考察— | なし | | |
| 111 | 増井 | 秀樹 | 京都大学 人間・環境学研究所 | 働くことと子育てにかかわることの間での揺れ動き —転職を繰り返した父親の語りを通して— | なし | | |
| 112 | 高橋 | 亜希子 | 北海道教育大学 | 高校困難校における生徒の語りの変化 | なし | | |
| 113 | 古平 | 孝子 | 聖徳大学 | クライアントに拒絶された音楽療法実習生が療法的関係を構築するまで —実習生へのインタビューからTEA作成を試みる— | なし | | |
| 114 | 彌生 | 諒太 | 京都大学大学院教育学研究科 | 「研究」と「現場」の間でのキャリア形成 —学校改革へのアクションリサーチについての反省的検討— | なし | | |
| 115 | 富山 | 大士 | 秋草学園短期大学 | リーダー保育者の育ちのプロセス | なし | | |
| 116 | 眞崎 | 光司 | 青山学院大学大学院社会学部社会学研究科 | 正課外活動における互恵的学習の成立過程 —大学における古典文学輪読実践のエスノグラフィ— | なし | | |
| 117 | 岩本 | 綾 | 信州大学 | 高校交換留学体験者が進学先の大学を決めるプロセス | なし | | |
| 118 | 坂井 | 志織 | 首都大学東京人間健康科学研究科 | しびれている身体における「治る—治らない」という意味の発生と更新 | なし | | |
| 119 | 境 | 愛一郎 | 宮城学院女子大学 | 複線経路・等至性モデル (TEM) の保育カンファレンスでの活用に向けた検討: 若手保育者へのアンケート調査から | 中坪 史典 (広島大学大学院) | | |
| 120 | 渡邊 | 照美 | 佛教大学 教育学部 | 障がいのある子どもの家族のレジリエンス | 菅原伸康 (関西学院大学 教育学部) | | |
| 121 | 高梨 | 宏子 | 東海大学 | 地域定住外国人支援者の学習支援に対する中学校教員の意識—国際教室における母語を活用した教科学習支援の取り組みから— | なし | | |
| 122 | 田中 | 依明 | 滋賀県立大学院生活文化学部人間関係論研究科 | 精神障害の子どもをもつ父親が役割再構築する過程 —家族心理教育参加を通して— | 松嶋秀明 (滋賀県立大学大学院) | | |
| 123 | 金子 | なおみ | 川村学園女子大学 | グリーゾーンに近い自閉症スペクトラム児の母親が「子ども理解」を深めるプロセスの検討 | なし | | |
| 124 | 竹内 | 一真 | 多摩大学グローバルスタディーズ学部 | ガラス工芸の技術の復活から捉える物語の引き継ぎ方: —世代の継承を通じたイノベーションとその仕組み— | なし | | |
| 125 | 田中 | 元基 | 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム | 認知症高齢者の体験的質的変化: 日記の縦断的分析 | 大橋靖史 (淑徳大学総合福祉学部) | | |
| 126 | 土元 | 哲平 | 鹿児島大学教育学研究科 | オートエスノグラフィによるキャリアの「語り」の可能性—「転機」と「自己物語」の視点から— | なし | | |
| 127 | 栗本 | 綾子 | 北海道大学大学院教育学院 | 日本の外で震災を経験するということ—阪神・淡路大震災および東日本大震災に関する手記を通じて— | なし | | |
| 128 | 山本 | 佳世乃 | 岩手医科大学 | NIPT (無侵襲的出生前遺伝学的検査) 受検の経験についてのインタビュー調査 | 福島明宗 | 通名者所属不明 | |
| 129 | 大河内 | 敦子 | 帝京大学医療技術学部看護学科 | 対人場面のプロセスレコードを用いたオートエスノグラフィにおける分析方法に関する検討 | 杉本 明子 (明星大学教育学部教育学科) | | |
| 130 | 石毛 | 順子 | 国際教養大学 | 「ピア・レスポンスにおける日本語母語話者と日本語学習者の差異」パイロット調査報告 | なし | | |
| 131 | 宇野澤 | 遼一 | 淑徳大学大学院 | 心理学を学ぶ学生が持つ精神障害者への偏見についての考察 —理論モデルの生成— | なし | | |
| 132 | 中村 | 恵子 | 新潟青陵大学 | 発達障害の障害受容における課題—支援者へのインタビューから— | なし | | |
| 133 | 中野 | 祥子 | 岡山大学大学院社会文化科学研究科 | 日本人ホストは在日ムスリム留学生とどのように関わりを築いていくのか?—異文化接触場面における交流の工夫— | 田中共子 (岡山大学大学院社会文化科学研究科) | | |
| 134 | 松下 | 聖子 | 公立大学法人名桜大学 | 医療的ケアを要する在宅療養児を持つ母親が困難先を確保するまでのプロセス | なし | | |
| 135 | 斎藤 | 明宏 | 八戸工業大学 | 工学部学生の英語学習動機の種類 | なし | | |
| 136 | 山田 | 亮幹 | 名古屋大学大学院発達科学研究所 | Xジェンダー・アイデンティティの語り直し | なし | | |
| 137 | 小島 | 康次 | 北海道大学 | ピアジェの発見的認識論のスピノザ的解体— (3) ベルクソンによる意味の身体性批判 | なし | | |
| 138 | 郡司 | 史穂 | 淑徳大学大学院 | 共同想起/個人想起の実施順が記憶高速に及ぼす影響 | なし | | |
| 139 | 阿部 | 廣二 | 早稲田大学大学院人間科学研究所 | 同級生の大学生と社会人の再会場面における「自己の変化」に関する談話特性—参加者のポジショニングに着目した検討— | 吉山宣洋 (早稲田大学人間科学学術院) | | |
| 140 | 伊藤 | 翼斗 | 京都工芸繊維大学 | 質的研究の意義から見る読み手の位置付け —個人の経験の意味付けや解釈を探求する研究を対象に— | 大河内隆 (関西学院大学) 香月裕介 (神戸学院大学) | | |
| 141 | 森田 | 清美 | 産業能率大学 | Career & Identity Workによる大学生のキャリア発達分析 —TEAとDS理論を融合させて— | 上淵 壽 (東京学芸大学) | | |